

令和8年度 山梨の特別支援教育 データ編

山梨県教育委員会

-
- 1 本県特別支援教育（特殊教育）の沿革
 - 2 義務教育児童生徒数の推移
 - 3－1 特別支援学校幼児児童生徒数の推移
 - 3－2 特別支援学校幼児児童生徒数の推移（障害種別）
 - 3－3 特別支援学校訪問教育児童生徒数の推移
 - 3－4 令和7年度特別支援学校中学部卒業者の進路状況
 - 3－5 特別支援学校中学部卒業者の進路状況の推移
 - 3－6 令和7年度特別支援学校高等部卒業者の進路状況
 - 3－7 特別支援学校高等部卒業者の進路状況の推移
 - 4－1 特別支援学級及び通級による指導実施状況
 - 4－2 特別支援学級及び通級指導教室設置状況
 - 4－3 小学校特別支援学級卒業者の進路状況の推移
 - 4－4 中学校特別支援学級卒業者の進路状況の推移
-

1 本県特別支援教育（特殊教育）の沿革

（※表中は、平成13年1月6日以前を文部省、それ以降を文部科学省とした。）

年度	県教委及び文部科学省等関係	特別支援学校関係	小・中学校特別支援関係
戦 前		○明治42年甲府市琢美小学校内に盲人教育所を設置 ○大正8年甲府市連雀町山梨基督協会内に私立山梨盲啞院を設置 ○大正11年聾啞部を併置して私立山梨盲啞学校と改称 ○大正13年甲府市百石町に校舎を新築移転 ○昭和17年県立に移管され山梨県立盲啞学校と改称	○昭和11年山梨師範学校附属小学校内に補助学級（知的障害児）を設置 ○昭和11年甲府市立富士川小学校内に養護学級（虚弱児）を設置
昭和22	●学校教育法・同法施行規則制定		
昭和23	●盲・聾学校の就学義務設置義務施行	○県立盲啞学校に高等部（本科及び別科）を設置	
昭和24		○県立盲啞学校を廃止、山梨県立盲学校・山梨県立ろう学校と改称、小学部・中学部・高等部を設置	
昭和25	○県下知的障害児実態調査	○県立盲学校に専攻科を設置 ○県立ろう学校分校を東山梨郡山梨村に設置、小学部3年までを収容	○増穂町立増穂小学校に初めて知的障害特殊学級を設置
昭和26		○県立ろう学校山梨村に移転 ○県立盲学校高等部をあんま・はり・灸師養成学校として認定	○実験学校の指定（増穂小）○実験学校公開研究会（増穂小）
昭和27	■戦後の教育全般の改善について答申（中教審）		○上野原町立島田小学校に知的障害特殊学級を設置 ○実験学校の指定（島田小） ○実験学校公開研究会（島田小） ○第一回特殊教育研究集会
昭和28	●学校教育法施行令制定 ○教育上特別な取扱いを要する児童生徒の判別基準について通達 ○山梨県特殊教育研究連盟結成 ○知的障害児実態調査	○甲府市日向町に県立盲学校校舎建築完成	○甲府市立北中学校に中学校としてはじめて特殊学級設置 ○実験学校公開研究会（島田小）
昭和29	■特殊教育及びへき地教育振興について答申（中教審） ○県立育精学園（知的障害）開設 ○特殊学級教育教員養成講習会開始	○県立盲学校が産業教育研究指定校となる。	○文部省実験学校の指定（島田小） ○実験学校の指定（八田小） ○特殊教育手びき書（第1集）刊行
昭和30	○第1次特殊学級設置計画 ○養護学校教員養成講習開始		○文部省指定実験学校全国公開研究発表（島田小） ○特殊教育手びき書（第2集）刊行 ○実験学校公開研究会（八田小）
昭和31	●公立養護学校整備特別措置法の制定		○実験学校の指定（韮崎小）
昭和32	○県特殊教育研究集会（教育研修所） ○盲・聾学校小・中学部学習指導要領実施 ○特殊教育指導者養成講座開始 ○県下知的障害児実態調査		○実験学校公開研究会（韮崎小） ○甲府市立富士川小学校にはじめて虚弱児学級を設置
昭和33	●学校保健法の制定 ○県立あけぼの学園（肢体不自由）開設		
昭和34	■特殊教育の充実振興について答申（中教審） ○知的障害教育講座	○県立あけぼの学園内に甲府市北新小・北中学校の分教室を設置	○特殊学級担任教師研究集会（上野原小）
昭和35	○東日本知的障害児教育講座（船津） ○盲・聾学校高等部学習指導要領実施 ○第2次特殊学級および養護学校設置計画		○実験学校の指定（北新小・北中） ○実験学校公開研究会（北新小・北中） ○特殊教育手びき書（第3集）刊行
昭和36	○特殊学級設置5か年計画開始	○県立盲学校文部省実験学校の指定「重複障害児の研究」	○遅れている子どもの教科指導講習会（北新小） ○特殊教育手びき書（第4集）刊行
昭和37	●教育上特別な取扱いを要する児童生徒の教育的措置について通達 ○文部省に特殊教育課設置		○実験学校の指定（甲府東小） ○特殊教育手びき書（第5集）刊行
昭和38	○養護学校（知的）学習指導要領実施 ○養護学校（肢体不自由・病弱）小学部学習指導要領実施	○県立盲学校を甲府市下飯田町に新築移転 ○県立養護学校を甲府市下飯田町に開設、小学部設置 ○県立養護学校分校をあけぼの学園内に開設、小学部・中学部を設置 ○県立盲学校文部省山梨県実験学校の指定「盲聾の研究」	○実験学校公開研究会（甲府東小） ○特殊教育手びき書（第6集）刊行
昭和39	○養護学校（肢体不自由・病弱）中学部学習指導要領実施 ○盲学校・聾学校小学部学習指導要領告示 ○特殊教育教育課程研究集会・研究発表大会開始 ○算数科・音楽教科書発刊	○県立養護学校に中学部設置	○山梨大学附属小学校に特殊学級設置 ○特殊学級新担任者講習会開始（甲府東中） ○特殊教育手びき書（第7集）刊行
昭和40	○盲学校・聾学校中学部学習指導要領告示 ○特殊教育講座（河口湖町） ○心身障害児判別就学指導中央・地方講習会開始 ○国語教科書発刊	○県立ろう学校に幼稚部（5才児）を設置	○「山梨県言語障害児を持つ親の会」結成、言語治療教室の開設を陳情 ○特殊教育手びき書（第8集）刊行
昭和41	○盲学校・聾学校高等部学習指導要領告示		○山梨大学附属小学校特殊学級校舎新築移転、附属小・中学校第二部と呼称 ○山梨大学附属中学校に特殊学級設置 ○特殊教育手びき書（第9集）刊行
昭和42	○障害児総合実態調査（障害児童生徒出現率及び推定数）	○県立養護学校に高等部設置	○甲府市立富士川小学校に言語治療教室を設置

年度	県教委及び文部科学省等関係	特別支援学校関係	小・中学校特別支援関係
昭和43	○山梨県特殊学校研究協議会設置 ○重症心身障害児施設（清楽荘）開設	○関東甲信越肢体不自由教育研究協議会（県立養護学校）	○実験学校の指定（御坂西小） ○実験学校公開研究会（御坂西小） ○言語治療教室公開研究会（富士川小）
昭和44	■ 特殊教育の基本的施策の在り方について報告（特殊教育総合研究調査協力者会議） ○文部省実験学校の指定（県立盲学校） ○特殊教育講座（河口湖町） ○第4次特殊学級及び養護学校設置計画	○県立ろう学校幼稚部に4才児学級を設置	○韭崎市立韭崎小学校に言語治療教室を設置
昭和45	● 心身障害者対策基本法制定 ○ 山梨県特殊教育振興審議会設置・開催 ○文部省指定実験学校全国公開研究発表（県立盲学校）		○大月市立大月東小学校に言語治療教室を設置
昭和46	○特殊教育諸学校小・中学部学習指導要領告示 ○ 山梨県特殊教育振興審議会答申 ○不就学児訪問指導開始 ○県教育庁学校教育課内に特殊教育班を設置 ○山梨県教育センター開設（特殊教育研究室発足） ○特殊教育推進地区の指定（甲府市）	○県立盲学校高等部専攻科二部設置	○山梨県言語障害児教育研究会結成 ○鯉沢町立鯉沢小学校に言語治療教室を設置
昭和47	○特殊教育語学校高等部学習指導要領告示 ○国立特殊教育総合研究所開設，研修制度発足 ○第5次特殊学級及び養護学校設置計画	○県立ろう学校幼稚部に3才児学級を設置 ○県立中央病院内に県立養護学校中央病院分校（病弱）を設置	○八代町立八代小学校に言語治療教室を設置 ○「光をここに」（第一号）の発刊（山特連・山適P） ○第一回知的障害児（者）愛護振興大会開催
昭和48	● 学校教育法の中の養護学校における就学義務及び養護学校設置義務に関する部分の施行期日を定める政令制定 ○ 山梨県心身障害児適正就学推進委員会設置	○山梨大学附属養護学校開設・第1回公開研究会 ○県立盲学校高等部に本科普通科・保健医療科，専攻科理療科を設置 ○県立養護学校あけぼの分校高等部別科を設置	○富士吉田市立下吉田第一小学校に言語治療教室を設置 ○甲府市立新紺屋小学校に初めて情緒障害学級を設置 ○甲府市立湯田小学校に病虚弱学級を設置
昭和49	○山梨県障害児実態調査第一次報告 ○第12回日本特殊教育学会開催（山梨大学）	○県立養護学校あけぼの分校，独立して県立あけぼの養護学校となり社会福祉村に開設（あけぼの医療福祉センター併設校） ○県立わかば養護学校を社会福祉村に開設 ○山梨大学附属養護学校に高等部設置 ○県立盲学校高等部別科廃止	○甲府市立病院に湯田小学校病院内分校（病弱）を設置 ○山梨市立日下部小学校に言語治療教室を設置 ○「特殊教育20年のあゆみ」刊行
昭和50	■ 重度・重複障害児に対する学校教育の在り方について報告（特殊教育の改善に関する調査研究会） ○交歓教育の開始（県立盲学校・わかば養護学校） ○ 知的障害者特殊学級の学級編制の認可基準の制定	○県立養護学校を甲府養護学校と改称 ○県立盲学校に幼稚部（4才児・5才児）を設置 ○県立あけぼの養護学校高等部別科を廃止し高等部本科を設置 ○県立盲学校高等部本科専攻科二部廃止 ○山梨大学附属養護学校新校舎落成移転	○甲府市立伊勢小学校に情緒障害学級を設置 ○各特殊学級（言語・情緒・病虚弱・知的）第一回連絡会
昭和51	○養護学校義務制対策基本計画	○県立盲学校高等部専攻科一部廃止	○竜王町立竜王小学校に言語治療教室を設置 ○特殊学級児童生徒作文集「杉の子」（第一号）刊行 ○山梨県情緒障害教育研究会発足
昭和52	○山梨大学養護学校教育臨時教員養成課程に現職教員の派遣開始（5人）	○県立育精福祉センター内に県立わかば養護学校分教場開設	○富士吉田市立下吉田第一小学校に情緒障害学級を設置
昭和53	○上記養成課程に現職教員5人派遣 ○県立甲府養護学校「特殊教育教育課程研究校」として文部省より指定	○県立わかば養護学校に高等部別科を開設	○竜王町立竜王小学校に言語治療教室1学級増設
昭和54	● 養護学校教育義務制施行 ○知的障害者特殊学級の学級編制の認可基準を改正して，対象児の範囲をIQ50～IQ75とした ○山梨大学養護学校教育専攻科に現職教員3人派遣 ○八田小学校・坂下中学校「心身障害児理解推進校」として文部省より，54・55年の2ヶ年間指定 ○文部省指定教育課程研究校として全国公開研究発表会（県立甲府養護学校）	○県立やまびこ養護学校を大月市富浜町宮谷に開設 ○県立ろう学校を山梨市大野に新築移転 ○訪問教育を開始 ○学齢過年者訪問指導を開始	○大月市立大月東小学校に情緒障害学級を設置
昭和55	○山梨大学養護学校教育専攻科に現職教員2人派遣 ○小学部新学習指導要領実施 ○県立わかば養護学校「特殊教育教育課程研究校」として文部省より指定		○市川大門町立市川小学校に情緒障害学級設置 ○心身障害児理解推進校研究公開（八田小学校）（坂下中学校）
昭和56	○山梨大学養護学校教育専攻科に現職教員1人派遣 ○中学部新学習指導要領実施 ○池田小学校・猿橋中学校「56・57年度心身障害児理解推進校」として文部省より指定 ○文部省指定教育課程研究校として公開研究発表会（県立わかば養護学校） ○心身障害児巡回就学相談事業開始 ○「交流教育のあゆみ」刊行	○県立わかば養護学校・やまびこ養護学校に高等部本科を設置 ○学齢過年者訪問指導終了	○山梨市立加納岩小学校に情緒障害特殊学級を設置
昭和57	○山梨大学教育学部特殊教育特別専攻科に現職教員1人派遣 ○高等部新学習指導要領実施 ○特殊教育センター開設	○県立ろう学校寄宿舎を山梨市大野に新築移転 ○交流教育研究協議会（2回）	○韭崎市立藤井小学校に情緒障害学級を設置 ○心身障害児理解推進校研究公開（池田小学校）（猿橋中学校）

年度	県教委及び文部科学省等関係	特別支援学校関係	小・中学校特別支援関係
昭和58	○山梨大学特殊教育特別専攻科に現職教員1人派遣 ○白根源小学校・敷島中学校「58・59年度心身障害児理解推進校」として文部省より指定 ○加納岩小学校「58・59年度教育課程研究推進校」として県教委より指定	○交流教育研究協議会（2回）	○知的障害者特殊学級の認可について（通知）
昭和59	○県立やまびこ養護学校「適正就学推進研究校」として文部省より指定 ○浅川中学校「59・60年度教育課程研究推進校」として県教委より指定	○県立甲府養護学校中央病院分校が独立して、県立富士見養護学校となり、中央病院内敷地に開設 ○交流教育研究協議会（2回）	○研究推進校公開研究会（加納岩小学校） ○心身障害児理解推進校研究公開（白根源小学校）（敷島中学校）
昭和60	○下和田小学校・韭崎西中学校「60・61年度心身障害児理解推進校」として文部省より指定 ○県立わかば養護学校「心身障害児適正就学推進研究校」として文部省より指定	○交流教育研究協議会（2回）	○研究推進校公開研究会（浅川中学校）
昭和61	○県立甲府養護学校「心身障害児適正就学推進研究校」として文部省より指定 ○富士川小学校「61・62年度特殊教育教育課程研究推進校」として県教委指定	○全国身体障害者スポーツ大会に出演参加 県立盲学校プラスバンド演奏 ○県立盲学校高等部本科普通科に重複障害学級設置 ○県立ろう学校、加納岩小学校合同鼓隊演奏。県立あけぼの、甲府養護学校生徒参加 ○交流教育研究協議会（2回）	○心身障害児理解推進校研究公開（下和田小学校）（韭崎西中学校）
昭和62	○加納岩小学校・甲府市北中学校「62・63年度心身障害児理解推進校」として文部省より指定 ○県立やまびこ養護学校「心身障害児適正就学推進研究校」として文部省より指定	○交流教育研究協議会（2回）	○特殊教育課程研究推進校公開研究会（富士川小学校）
昭和63	○県立あけぼの養護学校 「昭和63・64・65年度特殊教育実験学校」文部省指定 ○県立わかば養護学校 「心身障害児適正就学推進研究校」文部省指定 ○県立やまびこ養護学校「昭和62・63年度文部省指定心身障害児交流活動地域推進研究校」研究報告発刊 ○伊勢小学校 「昭和63・64年度特殊教育教育課程研究推進校」県教委指定	○県立あけぼの養護学校重症心身障害児教室完成 ○交流教育研究協議会（2回）	○心身障害児理解推進校研究公開（加納岩小学校）（甲府市北中学校）
平成元	○県立ろう学校「平成元・2年度心身障害児交流活動地域推進研究校」文部省指定 ○県立甲府養護学校 「心身障害児適正就学推進研究校」文部省指定 ○甘利小学校・櫛形中学校 「平成元・2年度心身障害児理解推進校」文部省指定 ○特殊教育諸学校（富士見を除く）「心身障害児交流活動地域推進研究校」として県教委指定	○交流教育研究協議会（2回） ○各校交流活動地域推進研究の実施（6校） ○県立ろう学校文化交流会館完成 ○県立わかば養護学校食堂棟完成	○昭和63・平成元年度教育課程研究推進校公開研究会（伊勢小学校） ○甲府市南中学校に情緒障害特殊学級開設
平成2	○特殊教育諸学校6校 交流活動地域推進研究校として県教委指定 ○県立やまびこ養護学校 「心身障害児適正就学推進研究校」文部省指定 ○韭崎小学校「平成2・3年度特殊教育教育課程研究推進校」として県教委指定 ○県立ろう学校「平成元・2年度文部省指定心身障害児交流活動地域推進研究校」研究報告発刊	○県立盲学校 あ・は・き法改正にともなう保健医療科・専攻科医療科の教育課程の改訂 ○県立甲府養護学校プール完成 ○県立あけぼの養護学校「昭和63・平成元・2年度特殊教育実験学校」全国公開研究発表会 ○県立わかば養護学校高等部棟完成 ○県立やまびこ養護学校文化交流会館完成 ○交流教育研究協議会（2回）	○平成元・2年度心身障害児理解推進校研究公開（甘利小学校）（櫛形中学校） ○塩山南小学校情緒障害特殊学級開設
平成3	○特殊教育諸学校6校交流活動地域推進研究校として県教委指定 ○県立わかば養護学校 「心身障害児適正就学推進研究校」文部省指定 ○県立やまびこ養護学校 平成3・4年度「特殊教育教育課程研究指定校」文部省指定 ○宮谷小学校・山梨南中学校 「平成3・4年度心身障害児理解推進校」文部省指定	○県立あけぼの養護学校文化交流会館完成 ○交流教育研究協議会（2回）	○平成2・3年度特殊教育教育課程研究推進校研究公開（韭崎小学校） ○特殊学級開設40周年記念大会
平成4	○特殊教育諸学校6校 交流活動地域推進研究校として県教委指定 ○下吉田第一小学校 「平成4・5年度特殊教育教育課程研究推進校」県教委指定 ○県立ろう学校「平成4・5年度、社会の変化に対応した新しい学校運営等に関する調査研究協力校」文部省指定 ○「通級による指導」制度化にともなう関係省令の改正等	○県立わかば養護学校文化交流会館完成 ○県立やまびこ養護学校 平成3・4年度特殊教育教育課程研究校として全国公開研究発表会 ○県立わかば養護学校小中学部重複学級設置 ○交流教育研究協議会（2回）	○心身障害児理解推進校研究公開（宮谷小学校）（山梨南中学校）
平成5	○特殊教育諸学校6校 交流活動地域推進研究校として県教委指定 ○池田小学校・白根巨摩中学校「平成5・6年度心身障害児理解推進校」文部省指定 ○山梨県特殊教育振興審議会開催（5回）	○県立甲府養護学校文化交流会館完成 ○県立わかば養護学校高等部重複学級設置 ○交流教育研究協議会（2回） ○新教育大学大学院派遣制度実施	○富士川小学校・下吉田第一小学校「通級による指導」実施 ○平成4・5年度特殊教育教育課程研究推進校研究公開（下吉田第一小学校）

年度	県教委及び文部科学省等関係	特別支援学校関係	小・中学校特別支援関係
平成6	○特殊教育諸学校6校 - 交流活動地域推進研究校として県教委指定 ○県立盲学「校平成6・7年度特殊教育教育課程研究校」文部省指定 ○大月東小学校「平成6・7年度特殊教育教育課程研究推進校」として県教委指定 ○「精薄教育の手引」刊行 ○富士北麓東部養護学校設置準備	○県立甲府養護学校富士吉田分校設置 ○県立あけぼの養護学校北病院分教室設置 ○県立盲学校文化交流会館完成 ○交流教育研究協議会（2回） ○ブレスクールシステムの実施 ○山梨大学附属養護学校第12回公開研究会 ○附属養護学校の日常生活訓練施設建設	○心身障害児理解推進校研究公開（池田小学校）（白根巨摩中学校） ○池田小学校肢体不自由特殊学級開設 ○白州小学校病弱・身体虚弱特殊学級開設 ○韭崎小学校・竜王小学校「通級による指導」実施
平成7	○特殊教育諸学校6校 - 交流活動地域推進研究校として県教委指定 ○山梨小学校・明野中学校「平成7・8年度心身障害児理解推進校」として文部省より指定 ○「情緒障害教育の手引」刊行 ○富士北麓東部養護学校校舎建設開校準備 ○県立甲府養護学校「平成7・8年度学校週5日制研究推進校」として文部省より指定	○県立盲学校「平成6・7年度特殊教育教育課程研究校」として全国公開研究発表会 ○県立盲学校高等部に専攻科保健医療科設置 ○交流教育研究協議会（2回） ○県立やまびこ養護学校プール完成 ○県立甲府養護学校富士吉田分校廃止	○八代小学校・鰺沢小学校「通級による指導」実施 ○平成6・7年度特殊教育教育課程研究推進校研究公開（大月東小学校） ○塩山中学校情緒障害特殊学級開設
平成8	○睦合小学校「平成8・9年度特殊教育教育課程研究推進校」として県教委指定 ○特殊教育諸学校7校 - 交流活動地域推進研究校として県教委指定 ○平成8・9年度特殊学級の教育に関する調査研究推進校に東山梨地区特殊学級設置小学校、協力校としてわかば養護学校を指定（文部省）	○県立ふじざくら養護学校を南都留郡河口湖町船津に開設 ○県立やまびこ養護学校に重複学級設置 ○県立あけぼの養護学校北病院分教室2学級 ○県立わかば養護学校プレハブ教室増設 ○県立あけぼの養護学校北病院分教室の廃止 ○交流教育研究協議会（2回）	○白州小学校病弱学・身体虚弱特殊学級開設 ○日下部小学校・大月東小学校「通級による指導」実施 ○心身障害児理解推進校研究公開（山梨小学校・明野中学校） ○南都留の通級指導教室を下吉田第一小学校から第二小学校に移転 ○10月八代小学校に情緒障害学級開設
平成9	○特殊教育諸学校7校 - 交流教育地域推進研究校として県教委指定 ○「交流教育地域推進事業」としてやまびこ養護学校を中心とする地域の交流活動を指定（平成9・10年度文部省） ○特殊教育センターを総合教育センター特殊教育部と名称変更 ○特殊教育に関する調査研究推進校「手づくり教材集」発行	○県立富士見養護学校旭分校を県立北病院内開設 ○県立富士見養護学校本校通学区域拡大改訂に伴い、4教室増設（小学部4学級、中学部3学級となる） ○交流教育研究協議会（2回）	○山梨医科大学内に玉穂町立玉穂南小学校及び玉穂中学校下河東分校を設置（病弱・身体虚弱特殊学級） ○浅川中学校に情緒障害特殊学級開設 ○平成8・9年度特殊教育教育課程研究推進校研究公開（郡教協に）（睦合小学校）
平成10	○特殊教育諸学校7校 - 交流教育地域推進研究校として県教委指定 ○白根飯野小学校「平成10・11年度特殊教育教育課程研究推進校」として県教委指定 ○県立富士見養護学校 - マルチメディアを活用した補充指導についての調査研究（平成10・11年度文部省） ●「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教職員免許法の特例に関する法律」の施行（介護等の体験が開始）	○義務教育段階については第6次改善計画、高等部段階については第5次改善計画により、単一障害学級の学級編制基準が、小・中学部6人、高等部8人に改正される ○県立やまびこ養護学校 - 平成9・10年度文部省指定「交流教育地域推進事業」をうけて、2月12日公開研究発表会 ○県立富士見養護学校に養護教諭を配置 ○県立ろう学校に乳幼児教育相談担当教員を1人配置 ○交流教育研究協議会（1回） ○県立やまびこ養護学校の耐震工事完了 ○県立ろう学校の耐震工事及び外壁塗装完了	○小・中学校の特殊学級増加 - 知的障害特殊学級－16校新設 - 情緒障害特殊学級－4校新設 - 病弱・身体虚弱特殊学級－1校新設 - 肢体不自由特殊学級－2校新設 ○中巨摩の通級指導教室を竜王小学校から竜王南小学校に移転
平成11	○特殊教育諸学校7校 - 交流教育地域推進研究校として県教委指定	○交流教育研究協議会（1回） ○わかば養護学校の児童生徒増加に伴いプレハブ教室増設	○市立甲府病院の移転に伴い湯田小分校の廃止、山城小分校及び城南中分校の設置 ○中学校に肢体不自由特殊学級新設置 ○情緒障害及び知的障害特殊学級の増加 ○平成10・11年度特殊教育教育課程研究推進校研究公開（白根飯野小学校）
平成12	○特殊教育諸学校8校（分校含む） - 交流教育地域推進研究校として県教委指定 ○白根東小学校「平成12・13年度特殊教育教育課程研究推進校」として県教委指定 ○県立ろう学校 - マルチメディア活用学校間連携推進事業指定校（平成12・13・14年度文部省） ○障害児教育研究会開催（5回） ○特殊学級等の教育課程、県教委へ届出義務なくなる	○県立わかば養護学校ふじかわ分校を南巨摩郡鰺沢町に開設 ○高等部訪問教育完全実施に伴い過年度生受け入れ開始 ○県立富士見養護学校訪問教育試行 ○県立甲府養護学校の巡回指導医を月2回に拡充 ○県立わかば養護学校の児童生徒増加に伴いプレハブ教室増設 ○交流教育研究協議会（1回）	○難聴特殊学級、弱視特殊学級新設置 ○特殊学級設置数の大幅な増加
平成13	○特殊教育諸学校9校（分校含む） - 交流教育地域推進研究校として県教委指定 ○障害児教育研究会開催（5回） ○双葉東小学校「学習障害児に対する指導体制の充実事業指定校」（平成13・14年度文部科学省） ○県立富士見養護学校旭分校「21世紀の特殊教育に対応した教育課程の望ましい在り方に関する基礎的研究研究指定校（平成13～15年度国立特殊教育総合研究所）」	○県立かえで養護学校を甲府市東光寺に開設 ○県立やまびこ養護学校義務教育段階の訪問教育再開 ○交流教育研究協議会（1回） ○県立やまびこ養護学校高等部棟にエレベーター設置 ○県立ろう学校 - 第38回全国ろう学校卓球大会団体優勝	○特殊学級設置数の大幅年増加 ○富士吉田市立病院内に、富士吉田市立吉田小分校の設置 ○平成12・13年度特殊教育教育課程研究推進校研究公開（白根東小学校） ○増穂小学校特殊学級開設50周年記念事業に伴う公開研究会開催
平成14	○県立甲府養護学校にて「医療的ケア支援体制モデル校実践的調査研究事業」を実施（平成14～16年度） ●就学基準の見直し（学校教育法施行令第22条の3改正）	○交流教育研究協議会（1回） ○盲学校、視覚障害教育相談支援センター開設	○特殊学級設置数の大幅な増加
平成15	○塩山市教育委員会「塩山南小学校特別支援教育推進体制モデル事業」（平成15年度文部科学省）	○県立富士見養護学校旭分校に養護教諭を配置 ○県立富士見養護学校旭分校 1学級増、6学級	山特連（山梨県特別支援教育研究連盟）50周年記念式典開催

年度	県教委及び文部科学省等関係	特別支援学校関係	小・中学校特別支援関係
平成16	○総合教育センター「特殊教育部」を「特別支援教育部」と名称変更 ○教育庁高校教育課「特殊教育担当」を「特別支援教育担当」と名称変更 ○山梨県特別支援教育推進庁内検討委員会及び作業部会（盲・聾・養護学校部会、小・中学校部会・連携部会）を設置 ○平成16年度「特別教育推進体制モデル事業」（文部科学省）（甲府市教育委員会、甲府市立大里小学校指定） ○研究委員会及び盲・聾・養護学校におけるセンター的役割検討委員会、「個別的教育支援計画」策定検討委員会を設置	○県立ろう学校で「通級による指導」の開始	
平成17	○県単医療的ケア支援事業として、甲府養護学校に看護師2名を配置 ○山梨県特別支援教育推進検討委員会の開催（2回） ○特別支援教育管理職研修会を開催（2回） ○特別支援教育担当者研修会を実施（3回） ○啓発リーフレットの作成 ○富士北麓・東部地区（13地教委85校）を特別支援教育体制推進地域に指定 ○推進地域の学校を対象とした特別支援教育コーディネーター養成研修会を実施 ○広域特別支援連携協議会（県） ○地区特別支援連携協議会（北都留、南都留）の設置 ○センター的機能連絡協議会の設置	○富士見養護学校新校舎完成	○校内委員会の設置、特別支援教育コーディネーターの配置を義務付けた（平成19年度まで）
平成18	○県単医療的ケア支援事業として、甲府養護学校、あけぼの養護学校、ふじざくら養護学校に看護師5名を配置 ○特殊教育振興審議会の開催 ○特別支援教育管理職研修会を開催（2回） ○特別支援教育担当者研修会を開催（3回） ○医療的ケア運営協議会の実施 ○保護者向け啓発リーフレットの作成 ○県下全域を特別支援教育推進地域に指定 ○特別支援教育説明会（5月11日）の実施 ○広域特別支援連携協議会（県）、及び県下を5支援地域に分け、各支援地域に地区特別支援連携協議会を設置 ○地区特別支援連携協議会事務局連絡会の設置 ○二つのLD等専門家チームの運用と巡回相談チームによる巡回相談の実施 ○巡回相談員連絡会の実施（4回） ○特別支援教育関係指導主事会議の開催（3回）	○あけぼの養護学校改修終了（あけぼの医療福祉センター隣接校となる） ○盲学校新校舎棟竣工	○伊勢小学校、塩山南小学校、大月東小学校、甲府市立南中学校へ情緒障害通級指導教室設置 ○下吉田第二小学校ことばの教室へ情緒障害指導担当教員1名を加配 ○小中学校を対象に「個別的教育支援計画」説明会の実施（5月11日） ○小中学校の特殊学級に在籍する児童生徒について「個別的教育支援計画」を策定 ○通級指導教室における指導方法に関する研究委員会の実施（10回）
平成19	●学校教育法の一部改正により、従来の「特殊教育」は「特別支援教育」となる。 - それに伴い「特殊教育諸学校」は「特別支援学校」、「特殊学級」は「特別支援学級」に変更される。 ○専門部（視覚障害、聴覚障害、病弱）特別支援連携協議会を設置。これに伴い、地区特別支援連携協議会事務局連絡会を地区及び専門部特別支援連携協議会事務局連絡会に改称。 ○峡東地域を指定して「発達障害早期総合支援モデル事業」を実施する。（平成19～20年度） ○特別支援教育管理職研修会（高等学校、特別支援学校を対象）を開催（3回） ○特別支援教育コーディネーターハンドブックの作成 ○特別支援教育コーディネーター養成研修会（公立高等学校特別支援教育コーディネーターを対象）を開催（5回） ○高等学校教員向け特別支援教育啓発リーフレットの作成 ○学生支援員の配置	○学校教育法等の一部改正に伴い、養護学校（盲・ろうは除く）については「支援学校」へと名称が変更された。 ○甲府支援学校新校舎竣工 ○特別支援学校のセンター的機能発揮のため、特別支援教育コーディネーターへの後補充として週当たり120時間の人的配置がなされる	○若草南小学校、竜王小学校、谷村第一小学校へ情緒障害通級指導教室を設置 ○「山梨県特別支援学級等の在り方に関する検討委員会」の開催（5回実施）
平成20	○発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業（文部科学省委嘱事業）の実施、グランドモデル地域として甲府市を指定（初年度）し相談支援ファイルの開発を行う ○峡東地域を指定して「発達障害早期総合支援モデル事業」を実施する（平成19～20年度）。 ○特別支援教育管理職研修会（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校を対象）を開催（2回） ○特別支援教育担当者研修会（幼稚園、小学校、中学校、高等学校を対象）を開催（2回） ○特別支援学級担当者ハンドブックの作成 ○高等学校特別支援教育コーディネーター研修会（1回） ○高等学校特別支援教育コーディネーター協議会（3回）	○わかば支援学校ふじかわ分校・やまびこ支援学校の受入障害種の変更（肢体不自由を加える）と特別支援学校通学区域の及び肢体不自由学区の一部変更 ○かえで支援学校高等部棟の増築 ○特別支援教育コーディネーターへの後補充のための人的配置が週当たり140時間に拡大	○三村小学校へ情緒障害通級指導教室を設置し、担当教員1名を配置

年度	県教委及び文部科学省等関係	特別支援学校関係	小・中学校特別支援関係
平成21	○発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業（文部科学省委嘱事業）の実施，グランドモデル地域として甲府市を指定し発達相談員の配置，相談支援ファイルの開発・試行を実施 ○特別支援教育推進庁内検討委員会の開催（3回） ○特別支援教育推進庁内検討委員会作業部会開催（8回） ○特別支援教育管理職研修会（幼稚園，小学校，中学校，高等学校，特別支援学校を対象）を開催（2回） ○特別支援教育担当者研修会（幼稚園，小学校，中学校，高等学校を対象）を開催（2回） ○「障害のある子どもの就学指導ハンドブック」の発行 ○高等学校特別支援教育コーディネーター協議会（3回）	○かえで支援学校食堂・保健室等の増築 ○やまびこ支援学校の校内道路バス発着所等に屋根と手すり設置 ○特別支援教育コーディネーターへの後補充のための人的配置が週当たり160時間に拡大	○日下部小学校ことばの教室へ発達障害・情緒障害担当教員を1名配置 ○「情緒障害特別支援学級」が「自閉症・情緒障害特別支援学級」へ名称変更（文部科学省） ○「情緒障害通級指導教室」が「発達障害・情緒障害特別支援学級」へ名称変更（県教委）
平成22	○特別支援教育総合推進事業（文部科学省委託事業）の実施，グランドモデル地域として甲府市を指定し発達相談員を配置，相談支援ファイルの開発・試行を実施 ○「LD等専門家チーム」「LD等巡回相談員」の名称を「特別支援教育専門家チーム」「特別支援教育巡回相談員」へ名称変更し，通常学級在籍幼児児童生徒だけでなく特別支援学級在籍児童生徒も対象とする ○高等学校特別支援教育推進事業を実施し障害福祉課主管の「モデル市町村支援体制サポート強化事業」指定地域の高等学校2校を指定 ○特別支援教育振興審議会の開催（6回） ○特別支援教育管理職研修会（幼稚園，小学校，中学校，高等学校，特別支援学校を対象）を開催（2回） ○特別支援教育担当者研修会（幼稚園，小学校，中学校，高等学校を対象）を開催（2回） ○高等学校特別支援教育コーディネーター協議会を開催（3回） ○高等学校特別支援教育指導資料の発行	○わかば支援学校の学校給食を外部委託により実施	○上野原小学校に発達障害・情緒障害通級指導教室を設置し担当教員1名を配置 ○韮崎小学校，鯉沢小学校ことばの教室へ発達障害・情緒障害担当教員を各1名配置
平成23	○「やまなし特別支援教育推進プラン」の公表（7月） ○特別支援教育総合推進事業（文部科学省委託事業）の実施，グランドモデル地域として峡南5町（富士川町，市川三郷町，身延町，早川町，南部町）を指定し就学相談員4名を鯉沢小学校言語障害通級指導教室に配置 ○高等学校特別支援教育推進事業を実施し，22年度に引き続き，障害福祉課主管の「モデル市町村支援体制サポート強化事業」指定地域の高等学校10校を指定 ○特別支援教育専門家チームの事務局を総合教育センター相談支援部に移管し，特別支援教育専門家チーム及び巡回相談員の窓口を一本化 ●義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部の改正（学級編制の権限が市町村教委に委譲） ○「山梨県公立小学校及び中学校特別支援学級編制要項」及び「山梨県公立小学校及び中学校通級指導教室設置要項」を定め，学級編制の標準とすべき基準を示す。	○特別支援教育コーディネーターへの後補充のための人的配置が週当たり200時間に拡大	○甲府市立南中学校発達障害・情緒障害通級指導教室が閉じられる。
平成24	○「児童福祉法等の改正による教育と福祉の連携の一層の推進について」（厚労，文科事務連絡，H24.4.18） ■「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進」（中教審報告） ○特別支援教育総合推進事業（就学奨励費補助金事業：特別支援教育体制整備の推進）実施（就学相談員派遣事業：峡南5町）（高等学校特別支援教育推進事業：高等学校8校を指定） ○特別支援教育指導資料「全ての学校（園）で活用できる特別な教育的支援を必要とする子どもたちのための学校間連携ガイドブック」を発行	○かえで支援学校高等部分教室を開設（旧園芸高校跡地）し，職業実践コースを設置 ○ふじざくら支援学校高等部棟増設	○上野原市上野原小学校通級指導教室に言語障害の指導機能を加え「ことばと発達のサポートルーム」として担当教員を3名に増員

年度	県教委及び文部科学省等関係	特別支援学校関係	小・中学校特別支援関係
平成25	○山梨県特別支援教育体制強化事業実施 ・国の委託事業を活用し「山梨県特別支援教育体制強化事業」を開始。 ・ろう学校に言語聴覚士（ST）、甲府支援学校に理学療法士（PT）と作業療法士（OT）、かえで支援学校分教室に心理士を配置 ・特別支援教育専門家チーム及び巡回相談に代わり特別支援教育スーパーバイザー会議及び特別支援教育アドバイザーを総合教育センターに配置 ・各特別支援学校コーディネーターを対象とした特別支援教育コーディネーター資質向上事業を総合教育センターにおいて開始 ○特別支援教育指導資料「インクルーシブ教育システムの構築に向けた特別な支援を必要とする子どものための授業支援ガイドブック」を発行 ●「学校教育法施行令一部改正」（就学先を決定する仕組みの改正、障害の状態の変化を踏まえた転学、視覚障害者等による区域外就学等） ●「山梨県障害児適正就学推進委員会規則」（昭和48年教育委員会規則第4号）を平成26年3月31日をもって、「山梨県教育支援委員会規則」（平成26年教育委員会規則第3号）へ改正した。	○特別支援教育コーディネーターへの後補充のための人的配置が週当たり228時間に拡大 ○教員による喀痰吸引等の特定行為に係る基本研修及び実地研修の開始（教育委員会を登録研修機関とする基本研修・実地研修の実施）	○北杜市長坂小学校に言語障害・発達障害・情緒障害通級指導教室「ことばと発達のサポートルーム」設置し担当教員2名を配置
平成26	○山梨県特別支援教育体制強化事業 ・総合教育センター相談支援部（特別支援教育担当）に心理士を配置 ○県立高等支援学校の校名が「山梨県立高等支援学校桃花台学園」に決定 ○高等学校に在籍する発達障害等サポート事業 ・企画運営会議及び作業部会の立ち上げ ・「高校生こころのサポートルーム」を富士見支援学校に設置し試行開始 ○「個別的教育支援計画」改訂のための作業部会を開催	○わかば支援学校改築工事開始 ○教員による特定行為開始 ○特別支援教育コーディネーターへの後補充のための人的配置が週当たり265時間に拡大 ○インクルーシブ教育システム構築に向けた「合理的配慮」実践研究事業の開始 ・あけぼの支援学校、ふじざくら支援学校、かえで支援学校の3校を指定	○甲府市立新田小学校に言語障害・発達障害・情緒障害通級指導教室「ことばと発達のサポートルーム」設置し担当教員2名を配置 ○都留市立谷村第一小学校に設置委されていた発達障害・情緒障害通級指導教室に言語障害を加え「ことばと発達のサポートルーム」とした。また、担当教員を2名から3名に増員
平成27	○山梨県特別支援教育体制強化事業(H25-27) ・総合教育センター相談支援部（特別支援教育担当）に心理士を継続して配置(H26-27) ・「高校生こころのサポート事業」本格実施	○県立高等支援学校桃花台学園が開校(開校式4月9日) ○富士見支援学校に「高校生こころのサポートルーム」を設置し、「高校生こころのサポート事業（平成28年度から「高校生こころのサポートルーム活用事業」に改称）を開始 ○インクルーシブ教育システム構築に向けた「合理的配慮」実践研究事業 ・あけぼの支援学校、ふじざくら支援学校、かえで支援学校の3校に加え、盲学校、甲府支援学校を新たに指定	○中央市立玉穂中学校に言語障害、発達障害、情緒障害を対象とした通級指導教室が設置され、教員1人を配置。 ○大月市立大月東小学校の言語障害通級指導教室と発達障害・情緒障害通級指導教室が一つの教室に統合され、言語障害・発達障害・情緒障害通級指導教室となる。
平成28	○山梨県インクルーシブ教育推進事業(H28) ・盲学校に視能訓練士（ORT）、ろう学校とかえで支援学校、わかば支援学校に言語聴覚士（ST）、甲府支援学校に理学療法士（PT）と作業療法士（OT）、わかば支援学校、やまびこ支援学校、ふじざくら支援学校、かえで支援学校、高等支援学校桃花台学園に心理士を配置 ・総合教育センター相談支援部（特別支援教育担当）に心理士を派遣 ○軽度障害児児童生徒教育指導研究事業(H28・H29) ・甲府市立新田小学校及び新紺屋小学校を研究指定し、通級指導担当教員の指導力の向上を図る。 ○「個別的教育支援計画」を改訂 ○「障害者差別解消法」の施行に合わせ、「授業支援ガイドブック」を改訂 ○「高校生こころのサポート事業」を「高校生こころのサポートルーム活用事業」と名称変更 ○教職員のための「通級による指導」ガイドブック発行及びDVDの作成	○インクルーシブ教育システム構築に向けた「合理的配慮」実践研究事業 ・盲学校、甲府支援学校を指定	○甲府市新紺屋小学校に言語障害、発達障害、情緒障害を対象とした通級指導教室が設置され、教員2人を配置。
平成29	○山梨県インクルーシブ教育推進事業(H29) ・H28と同様に専門家を配置。 ○看護師を甲府支援学校に1名追加、わかば支援学校に新規で1名配置。 ○入院児童生徒教育体制強化事業(H29・H30) ・中央市立玉穂小学校及び玉穂中学校下河東分校を実施校に入院児童生徒の教育の充実、関係機関が連携した支援体制の構築を図る。 ○「新やまなし特別支援教育推進プラン（仮称）」検討作業部会開催（6回） ○教職員のための「通級による指導」ガイドブック2発行 ■特別支援学校幼稚園教育要領、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領改訂告示	○インクルーシブ教育システム構築に向けた「合理的配慮」実践研究事業 ・ろう学校、やまびこ支援学校を指定 ○わかば支援学校校舎改築工事完了	○甲斐市竜王中学校に言語障害、発達障害、情緒障害を対象とした通級指導教室、甲州市塩山中学校に発達障害、情緒障害を対象とした通級指導教室がそれぞれ設置され、教員各1人を配置。 ○塩山南中学校の通級指導教室の対象に言語障害が加わり、ことばと発達のサポートルームとなる。

年度	県教委及び文部科学省等関係	特別支援学校関係	小・中学校特別支援関係
平成30	○山梨県インクルーシブ教育推進事業(H30) ・H29と同様に専門家を配置。 ○H29と同様に看護師を配置。 ○入院児童生徒教育体制強化事業(H29・H30) ・中央市立玉穂小学校及び玉穂中学校下河東分校を実施校に入院児童生徒の教育の充実、関係機関が連携した支援体制の構築を図る。 ・啓発用チラシ配布。 ○「新やまなし特別支援教育推進プラン（仮称）」庁内検討委員会開催（6回） ●「高等学校等における通級による指導の制度化」（平成28年12月 学校教育法施行規則等改正） ○「高等学校における通級による指導実践研究校事業」指定校として中央高等学校を指定	○インクルーシブ教育システム構築に向けた「合理的配慮」実践研究事業 ・ろう学校、やまびこ支援学校を指定 ○高等学校に在籍する難聴の生徒に対する県立ろう学校における「通級による指導」を実施。	○甲府市善誘館小学校が、言語障害通級指導教室（ことばの教室）から言語障害・発達障害・情緒障害通級指導教室（ことばと発達のサポートルーム）に変更、甲府市伊勢小学校が、発達障害・情緒障害通級指導教室（サポートルーム）から言語障害・発達障害・情緒障害通級指導教室（ことばと発達のサポートルーム）に変更。
令和元	○山梨県インクルーシブ教育推進事業(R元) ・H30と同様に専門家を配置（18人：合計320h/月） ・H30と同様に看護師を配置（12人） ○学習障害等のある児童生徒への支援体制強化事業（R元～R2） ・通級による指導スタートアップ研修、通級による指導エキスパート研修の創設 ・エリアリーダーの配置 ・学習障害に係る実態把握及び指導パッケージの開発プロジェクト ●特別支援教育振興審議会の開催（4回） ●「新やまなし特別支援教育推進プラン2020」の策定 ○「高等学校における通級による指導実践研究校事業（中央高等学校2年目）」	○インクルーシブ教育システム構築に向けた「合理的配慮」実践研究事業 ・富士見支援学校を指定 ○高等学校に在籍する難聴の生徒に対する県立ろう学校における「通級による指導」を実施（H30～） ○やまびこ支援学校の新校舎完成・供用開始（R2.1） ○「子どものこころのサポートプラザ」内に子ども心理治療センター「うぐいすの杜」に併設した特別支援学校「うぐいすの杜学園」（病弱）が完成（R2.3） ○新型コロナウイルス感染症に対応し、県立特別支援学校を3月3日（火）午後から年度末休業日開始日前日まで臨時休業とした。	○笛吹市立八代小学校が、言語障害通級指導教室（ことばの教室）から、言語障害・発達障害・情緒障害通級指導教室（ことばと発達のサポートルーム）に移行 ○山梨市立山梨北中学校及び大月市立大月東中学校に、言語障害・発達障害・情緒障害通級指導教室（ことばと発達のサポートルーム）が新設 ○学習障害等のある児童生徒への支援体制強化事業において、山梨市立日下部小学校、山梨市立山梨北中学校、及び山梨県立中央高等学校を拠点校に指定
令和2	○山梨県インクルーシブ教育推進事業 ・R元と同様に専門家を配置（18人：合計320h/月） ・看護師を配置（13人 R元から1人増員） ・あけぼの支援学校配置の看護師1人をチーフ看護師とする。 ○学習障害等のある児童生徒への支援体制強化事業（R元～R2） ・通級による指導スタートアップ研修、通級による指導エキスパート研修の創設 ・エリアリーダーの配置 ・学習障害に係る実態把握及び指導パッケージの開発プロジェクト ○「高等学校における通級による指導実践研究校事業」指定校としてひばりが丘高等学校を指定。中央高等学校は同指定を終了したが、引き続き通級による指導を教育課程に位置付け実施。 ■新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議 報告	○新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業を5月24日（日）まで延長して実施。 ○インクルーシブ教育システム構築に向けた「合理的配慮」実践研究事業 ・富士見支援学校を指定 ○県立特別支援学校うぐいすの杜学園を甲府市に開設 ○特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業 ・乗車率の高い6校に対してスクールバス14台を増便する。 ○特別支援学校再開緊急対策事業・特別支援学校教育活動継続支援事業 ○特別支援学校修学旅行キャンセル料等支援事業	○山梨県の小・中学校の特別支援学級1学級あたりの児童生徒数が8人から7人に変更された。 ○南アルプス市立櫛形中学校に、発達障害・情緒障害通級指導教室（サポートルーム）が新設 ○学習障害等のある児童生徒への支援体制強化事業において、山梨市立日下部小学校、山梨市立山梨北中学校、及び山梨県立中央高等学校を拠点校に指定
令和3	○山梨県インクルーシブ教育推進事業 ・R2と同様に専門家を配置（20人：合計320h/月） ・看護師を配置（6校に13人） ・あけぼの支援学校配置の看護師1人をチーフ看護師とする。 ○「高等学校における通級による指導実践研究校事業」指定校としてひばりが丘高等学校を指定（2年目）。中央高等学校は同指定を終了したが、引き続き通級による指導を教育課程に位置付け実施。 ○学校運営協議会設置準備校（ろう学校）	○特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業 ・R2に引き続き、乗車率の高い5校に対してスクールバス17台を増便 ○特別支援学校におけるICT教育推進事業 ・ICTを活用した授業づくり実践研究校事業 - あけぼの支援学校、富士見支援学校を指定 ・ICT教育推進連絡会議	○上野原市立上野原中学校に、発達障害・情緒障害通級指導教室（サポートルーム）が新設
令和4	○山梨県教育委員会の組織再編に伴い、高校改革・特別支援教育課特別支援教育担当、義務教育課しなやかな心の育成担当、高校教育課生徒指導担当が1つの課になり、「特別支援教育・児童生徒支援課」を設置 ○総合教育センターの組織再編に伴い、相談支援センターを新設し、富士見支援学校より「高校生こころのサポートルーム」を移管 ○山梨県インクルーシブ教育推進事業 ・R3と同様に専門家を配置（23人：合計292h/月） ・看護師を配置（6校に14人） ・甲府支援学校にチーフ看護師1人を配置 ○R4、R5「高等学校における通級による指導実践研究校事業」指定校としてひばりが丘高等学校を継続指定 - 中央高等学校は同指定を終了したが、引き続き通級による指導を教育課程に位置付け実施 ○学校運営協議会設置（ろう学校）	○特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業 ・R3に引き続き、乗車率の高い5校に対してスクールバス18台を増便 ○特別支援学校におけるICT教育推進事業 ・ICTを活用した授業づくり実践研究校事業 - R3、R4あけぼの支援学校、富士見支援学校を指定 - R4、R5かえで支援学校を指定	○甲府市立南西中学校に、発達障害・情緒障害通級指導教室（サポートルーム）が新設 ○特別支援学級設置数の大幅な増加

年度	県教委及び文部科学省等関係	特別支援学校関係	小・中学校特別支援関係
令和5	○山梨県インクルーシブ教育推進事業 ・R4と同様に外部専門家を配置（23人：合計292h/月） ・看護師を配置（6校に16人） ・甲府支援学校・あけぼの支援学校にチーフ看護師それぞれ1人を配置 ○R4，R5「高等学校における通級による指導実践研究校事業」指定校としてひばりが丘高等学校を継続指定 中央高等学校は同指定を終了したが、引き続き通級による指導を教育課程に位置付け実施	○高等学校段階の病弱教育の制度化 ・令和5年6月1日付けで山梨県立特別支援学校学則の改正を行い、甲府支援学校、あけぼの支援学校、やまびこ支援学校、ふじざくら支援学校の障害種別に「病弱（高等部に限る）」を追加し、令和6年4月から、病弱の生徒（単一に限る）を受け入れる。 ○特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業 ・R4に引き続き、乗車率の高い4校に対してスクールバス14台を増便 ○特別支援学校におけるICT教育推進事業 ・ICTを活用した授業づくり実践研究校事業 - R4，R5かえで支援学校を指定（iPad研究）R5，R6あけぼの支援学校、富士見支援学校を指定（遠隔教育研究）	○山梨市立加納岩小学校に発達障害・情緒障害通級指導教室（サポートルーム）、山梨市立山梨南中学校に言語障害・発達障害・情緒障害通級指導教室（ことばと発達のサポートルーム）新設。 ○「通級による指導」効果発揮研修事業 ・校内研修パッケージの作成 ・理解啓発資料の作成 ・インクルーシブ教育システム推進研修の実施
令和6	○山梨県インクルーシブ教育推進事業 ・R5と同様に外部専門家を配置（25人（+2人）：合計292h/月） ・看護師を配置（6校に19人） ・甲府支援学校・あけぼの支援学校にチーフ看護師それぞれ1人を配置 ○R6，R7「高等学校における通級による指導実践研究校事業」指定校として中央高等学校を指定 ひばりが丘高等学校は同指定を終了したが、引き続き通級による指導を教育課程に位置付け実施	○高等学校段階の病弱教育の制度化 ・令和6年4月より甲府支援学校、あけぼの支援学校、やまびこ支援学校、ふじざくら支援学校の障害種別に「病弱（高等部に限る）」を追加し、甲府支援学校に2人病弱の生徒が入学した。 ○特別支援学校スクールバス増便（わかば支援学校1台、ふじかわ分校1台、かえで支援学校1台） ○特別支援学校におけるICT教育推進事業 ・ICTを活用した授業づくり実践研究校事業 - R5，R6あけぼの支援学校、富士見支援学校を指定（遠隔教育研究） - R6，R7ふじざくら支援学校を指定（iPad研究）	○韮崎市韮崎東中学校通級指導教室（言語障害、発達障害、情緒障害）、北杜市長坂中学校通級指導教室（発達障害、情緒障害）、山梨市笛川小学校通級指導教室（発達障害、情緒障害）甲州市立勝沼小学校通級指導教室（言語障害、発達障害、情緒障害）新設。 ○「通級による指導」効果発揮研修事業 ・前年度作成校内研修パッケージを活用した校内研修会の実施 ・高等学校用研修パッケージの作成、通常の学級で行う特別支援教育についての理解啓発資料作成
令和7	○山梨県インクルーシブ教育推進事業 ・R6と同様に外部専門家を配置（25人：合計292h/月） ・看護師を配置（6校に20人） ・甲府支援学校・あけぼの支援学校にチーフ看護師それぞれ1人を配置 ○R6，R7「高等学校における通級による指導実践研究校事業」指定校として中央高等学校を指定 ひばりが丘高等学校は、引き続き通級による指導を教育課程に位置付け実施 ○療養中の児童生徒に対する院内分校等における学籍の取扱い、学習支援及び指導要録上の出欠の取扱いについて整理 ・サポート学習が行われた場合において、一定の要件を満たすときは、在籍学校長が指導要録上の出席扱いとすることができることとした。	○特別支援学校におけるICT教育推進事業 ・ICTを活用した授業づくり実践研究校事業 - R7，R8甲府支援学校（視線入力研究）、富士見支援学校（遠隔教育研究）を指定 - R6，R7ふじざくら支援学校を指定（iPad研究）	○笛吹市立石和北小学校通級指導教室（言語障害、発達障害、情緒障害）、都留市立都留第一中学校通級指導教室（言語障害、発達障害、情緒障害）新設。 ○「通級による指導」地域支援事業 ①「教材・教具アーカイブス」及び「研修資料アーカイブス」の整備 教材・教具や研修資料の集約及び整理 ②「教材・教具アーカイブス」及び「研修資料アーカイブス」の活用準備
令和8	○山梨県インクルーシブ教育推進事業 ・R7と同様に外部専門家を配置（25人：合計292h/月） ・看護師を配置（6校に20人） ○R8「高等学校における通級による指導実践研究校事業」指定校としてひばりが丘高等学校を指定 中央高等学校は、引き続き通級による指導を教育課程に位置付け実施 ○統合校務支援システム「BLEND」の導入 個別的教育支援計画のBLEND活用開始 ○セカンドGIGA使用開始	○特別支援学校におけるICT教育推進事業 ・ICTを活用した授業づくり実践研究校事業 - R7，R8甲府支援学校（視線入力研究）、富士見支援学校（遠隔教育研究）を指定 - R8，R9高等支援学校桃花台学園を指定（情報活用能力の育成）	○「通級による指導」地域支援事業 「教材・教具アーカイブス」及び「研修資料アーカイブス」の活用開始 ○地区特別支援連携会議学校部会を開設。 R7年度は北都留地区で施行。R8東部地区で本格実施。他の4地区においては施行実施。

2 義務教育児童生徒数の推移

区分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
小学校(国・私立を除く)	55,735	55,592	55,328	55,031	54,472	53,774	53,172	51,922	49,618	48,443	47,223	46,144	44,827	43,759	42,632	41,698	40,801	39,970	39,208	38,286	37,477	36,867	36,428	35,724	35,059	34,414
うち特別支援学級 a	311	341	347	384	436	447	439	492	544	598	630	634	671	688	689	708	790	887	952	1,116	1,236	1,359	1,533	1,626	1,753	1,823
割合(%) a/c	0.56	0.61	0.62	0.69	0.80	0.83	0.82	0.94	1.09	1.23	1.33	1.37	1.49	1.56	1.61	1.69	1.92	2.20	2.41	2.89	3.27	3.65	4.17	4.51	4.95	5.23
県立特別支援学校小学部 b	217	222	229	232	234	224	229	243	243	253	290	291	299	294	289	281	260	271	279	298	305	326	341	355	378	414
割合(%) b/c	0.39	0.40	0.41	0.42	0.43	0.41	0.43	0.47	0.49	0.52	0.61	0.63	0.66	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67	0.71	0.77	0.81	0.88	0.93	0.98	1.07	1.19
計 c	55,952	55,814	55,557	55,263	54,706	53,998	53,401	52,165	49,861	48,696	47,513	46,435	45,126	44,053	42,921	41,979	41,061	40,241	39,487	38,584	37,782	37,193	36,769	36,079	35,437	34,828
中学校(国・私立を除く)	30,173	29,377	28,790	27,864	27,634	27,537	27,384	27,450	25,699	25,533	24,975	24,420	23,955	23,316	22,993	22,391	21,907	21,177	20,580	20,079	19,712	19,405	19,009	18,634	18,239	17,848
うち特別支援学級 d	167	160	174	152	159	171	191	197	231	240	287	312	314	309	338	383	393	393	452	492	583	609	661	719	798	849
割合(%) d/f	0.55	0.54	0.60	0.54	0.57	0.62	0.69	0.71	0.89	0.93	1.14	1.26	1.30	1.31	1.45	1.69	1.77	1.83	2.17	2.42	2.92	3.10	3.44	3.81	4.32	4.70
県立特別支援学校中学部 e	144	147	168	188	198	207	227	223	216	241	251	247	241	267	280	257	262	244	237	216	232	234	234	236	219	224
割合(%) e/f	0.47	0.50	0.58	0.67	0.71	0.75	0.82	0.81	0.83	0.94	1.00	1.00	1.00	1.13	1.20	1.13	1.13	1.14	1.14	1.06	1.16	1.19	1.22	1.25	1.19	1.24
計 f	30,317	29,524	28,958	28,052	27,832	27,744	27,611	27,673	25,915	25,774	25,226	24,667	24,196	23,583	23,273	22,648	22,169	21,421	20,817	20,295	19,944	19,639	19,243	18,870	18,458	18,072
合計	86,269	85,338	84,515	83,315	82,538	81,742	81,012	79,838	75,776	74,470	72,739	71,102	69,322	67,636	66,194	64,627	63,230	61,662	60,304	58,879	57,726	56,832	56,012	54,949	53,895	52,900

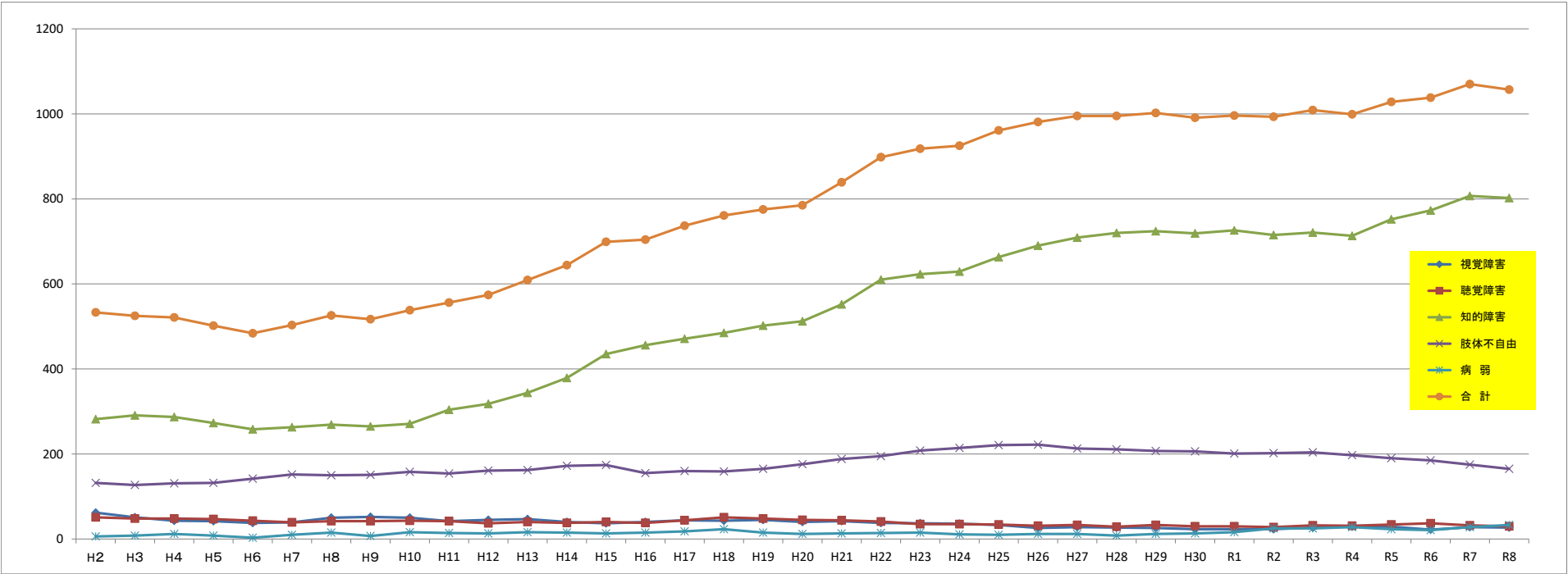
各年度5月1日現在

3-2 特別支援学校幼児児童生徒数の推移（障害種別）

(単位：人)

障害種別	年度	H 1	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
視覚障害		68	62	51	43	42	38	39	50	52	50	42	45	47	40	37	40	44	43	45	40	42	38	37	36	33	26	28	27	26	23	23	23	27	30	29	22	28	27
聴覚障害		52	51	48	48	47	43	39	42	42	43	42	37	40	38	40	38	44	51	48	45	44	41	35	35	34	31	33	29	33	30	30	28	32	31	34	37	32	30
知的障害		297	282	291	287	273	258	263	269	265	271	304	318	344	379	435	456	471	485	502	512	552	610	623	629	663	690	709	720	724	719	726	715	721	713	752	773	807	802
肢体不自由		147	132	127	131	132	142	152	150	151	158	154	161	162	172	174	155	160	159	165	176	188	195	208	214	221	222	213	211	207	206	201	202	204	197	190	185	175	165
病 弱		7	6	8	12	8	3	10	15	7	16	14	13	16	15	13	15	18	23	15	12	13	14	15	11	10	12	12	8	12	13	16	25	25	28	23	21	28	33
合 計		571	533	525	521	502	484	503	526	517	538	556	574	609	644	699	704	737	761	775	785	839	898	918	925	961	981	995	995	1,002	991	996	993	1,009	999	1,028	1,038	1,070	1,057

各年度5月1日現在



3－3 特別支援学校訪問教育児童生徒数の推移

学校名	学部	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
甲府支援学校	小学部	10	7	3	4	10	13	8	8	7	7	7	7	8	9	10	8	8	5	8	6	8	7	5	6	7	9	8	8	10
	中学部	4	8	7	5	3	1	3	3	2	1	1	3	3	3	2	4	4	5	2	2	3	5	3	3	3	2	3	2	2
	高等部	1	1	8	10	10	7	5	3	4	6	6	3	1	3	4	4	5	4	6	5	5	3	4	3	5	3	4	6	4
	計	15		18	19	23	21	16	14	13	14	14	13	12	15	16	16	17	14	16	13	16	15	12	12	15	14	15	16	16
あけぼの支援学校	小学部											1	1	4	1			2	2	1	1	2	2	1	1	1	2	2	2	1
	中学部																		1	1	1			1	1	1		1	1	1
	高等部																	1	1	1							2	1		
	計											1	1	4	1			3	4	3	2	2	2	2	2	2	2	4	4	3
やまびこ支援学校	小学部				1	1	1	1	2	2	3	3	2	2			1	1	1	1										
	中学部										1	1	2	1																
	高等部			3	3	3								1	1	1														
	計			3	4	4	1	1	2	2	4	4	4	4	1	1	1	1	1	1										
ふじざくら支援学校	小学部										1				1															
	中学部																													
	高等部																													
	計										1				1															
合計	小学部	10	7	3	5	11	14	9	10	9	11	11	10	14	11	10	9	11	8	10	7	10	9	6	7	8	11	10	10	11
	中学部	4	8	7	5	3	1	3	3	2	2	2	5	4	3	2	4	4	6	3	3	3	5	4	4	4	2	4	3	3
	高等部	1	1	11	13	13	7	5	3	4	6	6	3	2	4	5	4	6	5	7	5	5	3	4	3	5	5	5	6	4
	計	15	16	21	23	27	22	17	16	15	19	19	18	20	18	17	17	21	19	20	15	18	17	14	14	17	18	19	19	18

各年度5月1日現在

3-4 令和7年度特別支援学校中学部卒業者の進路状況

区分		卒業者	進学者			職業訓練機関等入学者				就職者	施設等 入所者	施設等 通所者	その他
			高校等	高等部	計	専修 学校	各種 学校	職業能 力開発	計				
視障 覚害	盲学校	1		1	1								
聴障 覚害	ろう学校	2		2	2								
知的 障害	わかば支援学校	30		30	30								
	ふじかわ分校	0		0	0								
	やまびこ支援学校	6		6	6								
	ふじざくら支援学校	9		9	9								
	かえで支援学校	26		26	26								
	山梨大学教育学部 附属特別支援学校	5		5	5								
肢不 自 体 由	甲府支援学校	11		10	10								1
	あけぼの支援学校	2		2	2								
病障 弱害	特別支援学校 うぐいすの杜学園	3	3	0	3								
計		95	3	91	94	0	0	0	0	0	0	0	1

3-5 特別支援学校中学部卒業者の進路状況の推移

区分		H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
進学者	高校等	2							1				1	1	1			1						1	2	4	1	1	3	3	3	3
	高等部	33	43	44	41	47	42	45	47	68	60	56	75	73	65	85	81	70	84	79	95	90	79	106	69	76	83	80	80	80	70	91
	計	35	43	44	41	47	42	45	48	68	60	56	76	74	66	85	81	71	84	79	95	90	79	107	71	80	84	81	83	83	73	94
職業 訓 入 練 学 機 者 関 等	専修学校																															
	各種学校																															
	職業能力開発																															
	計																															
就職者		1	1																													
施設等入・通所者		3																					1									
その他		1		1			1	1	1	1								2				1	1	1			1	2			1	1
合計		40	44	45	41	47	43	46	49	69	60	56	76	74	66	85	81	73	84	79	95	91	81	108	71	80	85	83	83	83	74	95

3-6 令和7年度特別支援学校高等部卒業者の進路状況

区分		卒業者	進学者		職業訓練機関等入学者			一般就労	住まいの場	日中活動の場	在宅	その他	進路状況合計
			大学等	専攻科	専修学校	各種学校	職業能力開発						
視覚障害	盲学校	4	2					1	1	1			5
聴覚障害	ろう学校	3								3			3
知的障害	わかば支援学校	38						2	3	34	1	1	41
	やまびこ支援学校	14						2	1	14			17
	ふじざくら支援学校	10							2	12			14
	かえで支援学校	31							3	30			33
	高等支援学校桃花台学園	35						32	2	1	2		37
	山梨大学教育学部附属特別支援学校	7								7			7
肢不自由	甲府支援学校	7							2	5			7
	あけぼの支援学校	7							3	7			10
計		156	2	0	0	0	0	37	17	114	3	1	174

※「住まいの場」と「日中活動の場」を併用している者についてはそれぞれカウントしている。

※空欄は該当者なし

3-7 特別支援学校高等部卒業者の進路状況の推移

区 分		H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	区 分		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
進学者	大学等	1				3	1	1	1		1	2	1	1		3	進学者	大学等	2		2		1		2			2			1		1	2
	専攻科	2	1	4	7	3	2	3	1	2	4	1	1	2	2	1		専攻科	1			1	1	1						1		1	1	0
	計	3	1	4	7	6	3	4	2	2	5	3	2	3	2	4		計	3		2	1	2	1	2			2		1	1	1	2	2
職業訓練機関等入学者	専修学校	1					1	1	1		1		1			2	職業訓練機関等入学者	専修学校			1	1		1	1				1	3				
	各種学校	1						1			1				2			各種学校																
	職業能力開発			1	1			1		6	4	2	3	5	6	3		職業能力開発	4	1	2	1	1	3	1	1	4	1	1	2	2	2	2	0
	計	2		1	1		1	3	1	6	5	3	4	5	8	5		計	4	1	3	2	1	4	2	1	4	1	2	5	2	2	2	0
就職者		20	16	31	19	10	17	15	24	13	20	20	18	13	21	12	就職者		20	29	28	33	42	44	51	47	47	38	36	40	42	40	42	37
施設等入所・通所者		48	53	41	45	51	57	52	71	61	78	70	93	80	74	90	施設等入所・通所者	住まいの場	10	6	9	11	14	15	14	17	15	14	22	11	8	13	13	17
																		日中活動の場	101	97	106	111	94	109	96	108	114	108	130	92	91	99	103	114
そ の 他		3	5	1	1	6	6	9	1	13	3	6	6	6	7	5	そ の 他		5	3	5	1	2	1	3	3	4	5	6	3	1	1	1	4
合 計		76	75	78	73	73	84	83	99	95	111	102	123	107	112	116	合 計		143	136	153	159	155	174	168	176	184	168	196	152	145	156	163	174

※H23年度以降の合計数は、「住まいの場」と「日中活動の場」または「日中活動の場」を複数併用しているため、卒業生数よりも多い。

4-1 特別支援学級及び通級による指導実施状況

(1) 特別支援学級

令和8年5月1日

小学校160校、中学校77校

区 分	小学校			中学校			合 計		
	学校数	学級数	児童数	学校数	学級数	生徒数	学校数	学級数	児童生徒数
知的障害	144	171	662	69 (1)	84	318	213 (1)	255	980
肢体不自由	25	25	25	6	6	9	31	31	34
病弱・身体虚弱	25 (3)	25	29	20 (3)	20	20	45 (7)	45	49
弱視	6	6	6	2	2	2	8	8	8
難聴	14	14	14	3	3	4	17	17	18
自閉症・情緒障害	151	251	1187	73 (1)	120	532	224 (1)	371	1719
合 計	160 (3)	492	1923	77 (3)	235	885	237 (7)	727	2808

()は、分校であり、内数。

(2) 通級指導教室（言語1 発達・情緒9 言語・発達・情緒24）

区 分	小学校	中学校	合 計
	児童数	生徒数	児童生徒数
言語障害	444	7	451
自閉症	186	80	266
情緒障害	99	112	211
学習障害	275	201	476
注意欠陥多動性障害	186	91	277
合 計	1190	491	1681

(3) 通級による指導（ろう学校）

区 分	小学生	中学生	合 計
難聴	15	2	17

4－2 特別支援学級及び通級指導教室設置状況

年度	特別支援学級																	
	小学校																	
	知的障害		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		言語障害		自閉症・情緒障害		情緒障害（通級による指導）		計	
	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数
S25	1	20															1	20
S26	2	40															2	40
S27	4	66															4	66
S28	5	124															5	124
S29	11	148															11	148
S30	11	155															11	155
S31	14	172															14	172
S32	14	341			1	22											15	363
S33	19	383			1	24											20	407
S34	25	450			1	22											26	472
S35	34	444			1	14											35	458
S36	39	459			1	17											40	476
S37	46	473			1	20											47	493
S38	47	438			1	28											48	466
S39	47	434			1	18											48	452
S40	49	445			1	20											50	465
S41	52	473			1	23											53	496
S42	55	459			1	21											56	480
S43	54	446			1	21					1	8					56	475
S44	54	413			1	10					3	24					58	447
S45	51	425			1	12					4	32					56	469
S46	56	404			1	12					5	40					62	456
S47	52	381			1	12					6	48					59	441
S48	58	427			3	36					7	56	1	8			69	527
S49	58	428			5	60					7	72	2	15			72	575
S50	61	455			5	49					10	80	3	22			79	606
S51	63	481			5	53					11	94	3	18			82	646
S52	66	521			5	59					11	94	4	35			86	709
S53	69	537			5	46					12	94	4	29			90	706
S54	68	522			5	39					12	102	6	46			91	709
S55	68	492			5	46					12	97	7	49			92	684
S56	69	493			5	34					12	103	8	53			94	683
S57	69	499			5	33					12	102	9	65			95	699
S58	70	465			5	33					12	98	9	70			96	666
S59	64	397			5	31					12	99	9	63			90	590
S60	62	363			5	31					12	91	9	62			88	547
S61	58	334			3	26					9	31	7	33		23	77	424
S62	54	289			2	13					9	29	7	32		27	72	363
S63	56	275			1	6					8	21	7	37		23	72	339
H元	54	263			1	4					8	18	7	31		26	70	316
H2	55	270			1	4					8	50	8	37		23	72	361
H3	55	266			1	10					8	39	8	55		18	72	370
H4	55	244			2	11					8	17	8	15		42	73	287
H5	55	227			2	9					6	9	8	12		37	71	257
H6	59	227	1	1	2	6					4	6	8	11		42	74	251
H7	65	236	1	2	2	6					2	3	8	15		40	78	262
H8	76	253	1	2	1	2							8	19		43	86	276
H9	83	262	1	2	2	5							9	22		38	95	291
H10	93	261	3	3	3	5							10	24		35	109	293
H11	100	261	4	4	4	6							11	29		24	118	300
H12	108	261	7	7	3	12	1	1	1	1			14	29		23	134	311
H13	117	292	8	8	4	8			1	1			17	32		23	147	341
H14	125	292	11	11	4	11			1	1			19	32		21	160	347
H15	127	312	14	14	4	10	3	4	2	2			23	42		29	173	384
H16	140	354	18	18	5	9	4	4	5	5			24	46		29	196	436
H17	141	357	20	20	7	8	5	5	5	5			29	52		34	207	447
H18	137	340	19	20	6	8	7	7	7	7			30	57	(12)	19	206	439
H19	139	384	21	25	7	6	6	6	8	8			31	63	(11)	16	212	492
H20	143	403	20	24	8	11	7	7	8	8			49	91		235	544	
H21	155	448	18	22	9	9	6	6	8	8			59	105			255	598
H22	150	446	25	28	7	6	5	5	8	8			67	137			262	630
H23	145	430	24	27	7	8	6	6	9	9			70	154			261	634
H24	153	431	21	23	6	7	6	6	6	6			86	198			278	671
H25	146	404	20	23	7	8	8	8	9	10			100	235			290	688
H26	138	373	23	24	8	11	9	9	12	14			104	258			294	689
H27	135	340	19	22	10	12	7	7	14	16			112	310			297	707
H28	133	337	19	23	10	13	9	9	16	19			128	389			315	790
H29	132	366	23	26	12	12	10	10	15	18			139	455			331	887
H30	137	394	23	25	18	20	6	6	16	18			150	489			350	952
R1	141	445	21	23	29	31	4	4	16	17			159	596			370	1,116
R2	146	482	22	27	32	35	4	4	14	15			177	674			395	1,237
R3	149	522	28	32	30	34	5	5	12	14			186	752			410	1,359
R4	162	563	24	26	30	35	7	7	13	14			206	888			442	1,533
R5	160	563	25	28	30	35	6	6	9	10			223	984			453	1,626
R6	166	588	26	29	30	31	6	6	8	9			245	1,090			481	1,753
R7	167	608	26	28	26	28	7	7	13	14			248	1,138			487	1,823
R8	171	662	25	25	25	29	6	6	14	14			251	1,187			492	1,923

年度	特別支援学級																	
	中学校																合計	
	知的障害		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒障害		情緒障害（通級による指導）		計			
	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数		
S25																	1	20
S26																	2	40
S27																	4	66
S28	1	40													1	40	6	164
S29	2	26													2	26	13	174
S30	3	39													3	39	14	194
S31	6	137													6	137	20	309
S32	6	96													6	96	21	459
S33	8	77													8	77	28	484
S34	8	75													8	75	34	547
S35	11	112													11	112	46	570
S36	13	131													13	131	53	607
S37	19	284													19	284	66	777
S38	19	168													19	168	67	634
S39	21	204													21	204	69	656
S40	31	282													31	282	81	747
S41	36	330													36	330	89	826
S42	41	374													41	374	97	854
S43	49	435													49	435	105	910
S44	53	450													53	450	111	897
S45	54	472													54	472	110	941
S46	56	422													56	422	118	878
S47	54	480													54	480	113	921
S48	56	460													56	460	125	987
S49	58	458													58	458	130	1,033
S50	58	443													58	443	137	1,049
S51	56	465													56	465	138	1,111
S52	56	467													56	467	142	1,176
S53	51	450													51	450	141	1,156
S54	53	417													53	417	144	1,126
S55	51	410													51	410	143	1,094
S56	51	405													51	405	145	1,088
S57	48	349													48	349	143	1,048
S58	46	321													46	321	142	987
S59	44	309													44	309	134	899
S60	46	318													46	318	134	865
S61	47	326													47	326	124	750
S62	46	296													46	296	118	659
S63	43	272													43	272	115	611
H元	43	254								1	2				44	256	114	572
H2	39	242								1	1				40	243	112	604
H3	37	222								1	1				38	223	110	593
H4	34	183													34	183	107	470
H5	34	172													34	172	105	429
H6	37	145													37	145	111	396
H7	39	144								1	2		4		40	146	118	408
H8	41	150								1	2		7		42	152	128	428
H9	48	164			1	1				2	3		6		51	168	146	459
H10	45	137			1	3				5	8		12		51	148	160	441
H11	48	128	1	2	2	4				5	11		13		56	145	174	445
H12	54	147	2	3	2	2				8	15		12		66	167	200	478
H13	53	143	3	3	2	1				7	13		13		65	160	212	501
H14	60	157	2	2	2	4				5	11		9		69	174	229	521
H15	63	138	1	1	2	3				7	10		2		73	152	246	536
H16	65	143			5	3				8	13		2		78	159	274	595
H17	60	145	2	2	5	7				9	17		2		76	171	283	618
H18	62	157	9	9	5	6			1	1	11	18	(2)	9	87	191	293	630
H19	64	156	11	11	2	2	1	1	3	3	14	24	(1)	2	95	197	307	689
H20	72	185	12	12	2	3	1	1	3	3	18	27			108	231	343	775
H21	69	193	6	6	2	2	3	3	2	2	21	34			103	240	358	838
H22	72	224	6	6	4	3	3	3	1	1	24	50			110	287	372	917
H23	71	227	4	4	4	7	3	3	1	1	37	70			120	312	381	946
H24	72	215	5	6	7	8	3	3	3	3	40	79			130	314	408	985
H25	71	183	4	6	5	7	2	2	3	3	49	108			134	309	424	997
H26	73	179	6	8	5	4	3	3	6	6	56	138			149	338	443	1,027
H27	68	207	7	8	3	2	2	2	6	6	65	159			151	384	448	1,091
H28	65	193	8	8	3	5	2	2	4	4	62	181			144	393	459	1,183
H29	64	186	7	8	4	3	1	1	4	4	64	191			144	393	475	1,280
H30	68	193	7	8	6	5	2	2	4	4	71	240			158	452	508	1,404
R1	68	207	5	6	7	7	3	3	5	5	76	264			164	492	534	1,608
R2	72	223	8	9	7	8	4	4	6	6	83	333			180	583	575	1,820
R3	69	225	6	7	9	12	1	1	6	6	87	358			178	609	588	1,968
R4	72	234	11	11	11	12	1	1	7	8	96	395			198	661	640	2,194
R5	69	251	10	11	13	15	2	2	8	9	97	431			199	719	652	2,345
R6	75	290	11	12	16	23	3	3	9	9	110	461			224	798	705	2,551
R7	78	309	9	11	20	21	2	2	8	8	118	498			235	849	722	2,672
R8	84	318	6	9	20	20	2	2	3	4	120	532			235	885	727	2,808

年度	通級による指導													
	小学校		ろう学校		小学校		中学校		小学校		中学校		合計	
	言語障害		難聴		発達障害・情緒障害		発達障害・情緒障害		言語障害・発達障害・情緒障害		言語障害・発達障害・情緒障害			
	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数
S 25														
S 26														
S 27														
S 28														
S 29														
S 30														
S 31														
S 32														
S 33														
S 34														
S 35														
S 36														
S 37														
S 38														
S 39														
S 40														
S 41														
S 42														
S 43														
S 44														
S 45														
S 46														
S 47														
S 48														
S 49														
S 50														
S 51														
S 52														
S 53														
S 54														
S 55														
S 56														
S 57														
S 58														
S 59														
S 60														
S 61														
S 62														
S 63														
H 元														
H 2														
H 3														
H 4														
H 5	2	89												
H 6	4	170												
H 7	6	265												
H 8	8	342												
H 9	8	367												
H10	8	345												
H11	8	388												
H12	8	407												
H13	8	406												
H14	8	445												
H15	8	453												
H16	8	445	1	7									9	452
H17	8	450	1	17									9	467
H18	8	479	1	20	3	24	1	5					13	528
H19	8	471	1	18	6	69	1	6					16	564
H20	8	482	1	19	8	84	1	5					18	590
H21	8	508	1	20	7	106	1	4					17	638
H22	8	485	1	23	8	106	1	3					18	617
H23	8	503	1	28	8	129							17	660
H24	4	221	1	25	7	119			5	226			17	591
H25	4	231	1	29	7	132			6	243			18	635
H26	4	255	1	19	6	123			8	367			19	764
H27	3	167	1	19	5	107			9	428	1	3	19	724
H28	3	162	1	20	5	106			10	437	1	11	20	736
H29	3	165	1	21	4	87	1	11	11	488	2	33	22	805
H30	2	104	1	18	3	68	1	8	13	634	2	38	22	870
R 1	1	51	1	15	3	66	1	12	14	763	4	103	24	1010
R 2	1	46	1	10	3	63	2	41	14	817	4	105	25	1082
R 3	1	45	1	13	3	73	3	71	14	779	4	156	26	1137
R 4	1	45	1	14	3	162	4	79	14	754	4	145	27	1199
R 5	1	52	1	16	4	105	4	75	14	814	5	234	29	1296
R 6	1	54	1	18	4	102	5	206	16	874	6	216	33	1470
R 7	1	68	1	14	3	95	6	122	18	953	6	339	35	1591
R 8	1	78	1	17	3	112	6	185	18	1000	6	306	35	1698

4－3 小学校特別支援学級卒業者の進路状況の推移

区分		H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
中学校	通常学級	11	8	7	13	6	8	4	5	8	2	4	6	7	1	8	6	9	10	9	10	6	3	12	5	12	14	11	27	24	36	40
	特別支援学級	19	24	31	32	47	16	40	37	28	45	64	41	56	55	68	72	72	66	97	108	95	92	135	115	156	166	158	204	244	242	253
	小計	30	32	38	45	53	24	44	42	36	47	68	47	63	56	76	78	81	76	106	118	101	95	147	120	168	180	169	231	268	278	293
特別支援学校	盲学校		1							1			1					1			1		2	1								1
	ろう学校								1							1		2			1	1	1		3	1					1	2
	甲府支援学校			1	1												1		1			1	1	2	1		1					
	あけぼの支援学校	1	1	1	1	2	1		1		1			1		2	2	2	3	1		2			1	3			1		1	
	わかば支援学校	5	2	4	7	2	2	7	6	3	5	8	4	5	11	7	5	8	9	7	12	12	5	7	12	11	6	5	6	2	2	4
	わかば支援学校 ふじかわ分校					1	2								2	2	4	1		3	1	3	2	1	2		1			1	1	
	やまびこ支援学校		1		2	1	1	3	2	2	1	6	2	9	5	4	1	4	7	5	2	3	4	2	2	3	2	2	1		1	2
	富士見支援学校																															
	富士見支援学校 旭分校																															
	ふじざくら支援学校	3			1	1	3	4		2	3	1	4	3	4	3	4	3	8	2	1	2	3	2	5	1	2		1	1		4
	かえで支援学校						4	9	9	7	9	9	8	14	10	12	13	6	16	16	10	7	6	6	4	10	6	8	15	2	8	6
	うぐいすの杜学園																															
	山梨大学教育学部 附属特別支援学校	1	1	2	2	2				4	3	5	3			3	4	2	5	4	3	4	1	1	6	4	3	4	3	2	2	4
	その他																	1						1	3			3		3		
	小計	10	6	8	14	9	13	23	19	19	22	29	22	32	32	34	34	30	49	38	31	35	25	23	41	30	21	23	26	12	15	23
合計		40	38	46	59	62	37	67	61	55	69	97	69	95	88	110	112	111	125	144	149	136	120	170	161	198	201	192	257	280	293	316

4－4 中学校特別支援学級卒業者の進路状況の推移

区 分				H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
進学者	高等学校	全日制	普通科 総合学科	1	1	3	2			1	1							1		1	4	5	5	5	7	2	5	12	14	5	13	23	20	29	
			専門学科	16	19	15	14	7	3	5	2	2	9	1	1	4	4	1	5	5	2	2	7	2	9	11	7	5	17	15	23	23	20	30	
		私立	普通科	9	8	13	6	5	3	2	14	5	7	12	11	9	8	8	14	18	17	24	16	17	17	31	23	33	28	25	35	39	30	51	
			専門学科	1	2													2		1				2	1	3		3	2	4	4	6	4	3	4
		定時制			6	2	5	7	5	2	1	3	2	2	4	5	1	6	6	7	9	5	10	7	7	11	10	8	7	10	9	12	5	11	12
		通信制						1		3	3			2	1	2	1	4	1	3	5	1	8	5	8	13	9	22	19	46	42	58	65	73	81
		小計			33	32	36	30	17	11	12	20	9	20	18	19	15	24	17	30	38	29	49	42	40	60	63	68	78	119	100	147	159	157	207
	高等専門学校																																		
	特別支援学校 高等部		県立	3	14	16	21	12	21	31	41	27	30	32	31	41	55	48	50	57	62	62	63	57	65	67	52	54	59	54	75	52	60	50	
			国立	6	2	4	2	7	6	6	6	6	5	2	4	3	3	4	3	2	1	2	2	3		2	2		4	2	1	1	1	1	
			計	9	16	20	23	19	27	37	47	33	35	34	35	44	58	52	53	59	63	64	65	60	65	69	54	54	63	56	76	53	61	51	
専修学校等入学者				1			1	2	1	3	1		1	2					1	1					1			1							
就職者				5	6	4	2	3	6	2		2		1	1	2	1	1	3	1	1	1	4	1	1			1	1		3	1			
上記以外の者				3	2	3	2	7	1	4	7	4	5	2	3	2	2	3	2	3	6		2	3	7	5	3	4	7	10	7	10	9	12	
死亡・不詳																															1				
合 計				51	56	63	58	48	46	58	75	48	61	56	58	62	86	73	86	104	100	114	110	107	133	139	125	136	191	167	231	225	228	270	